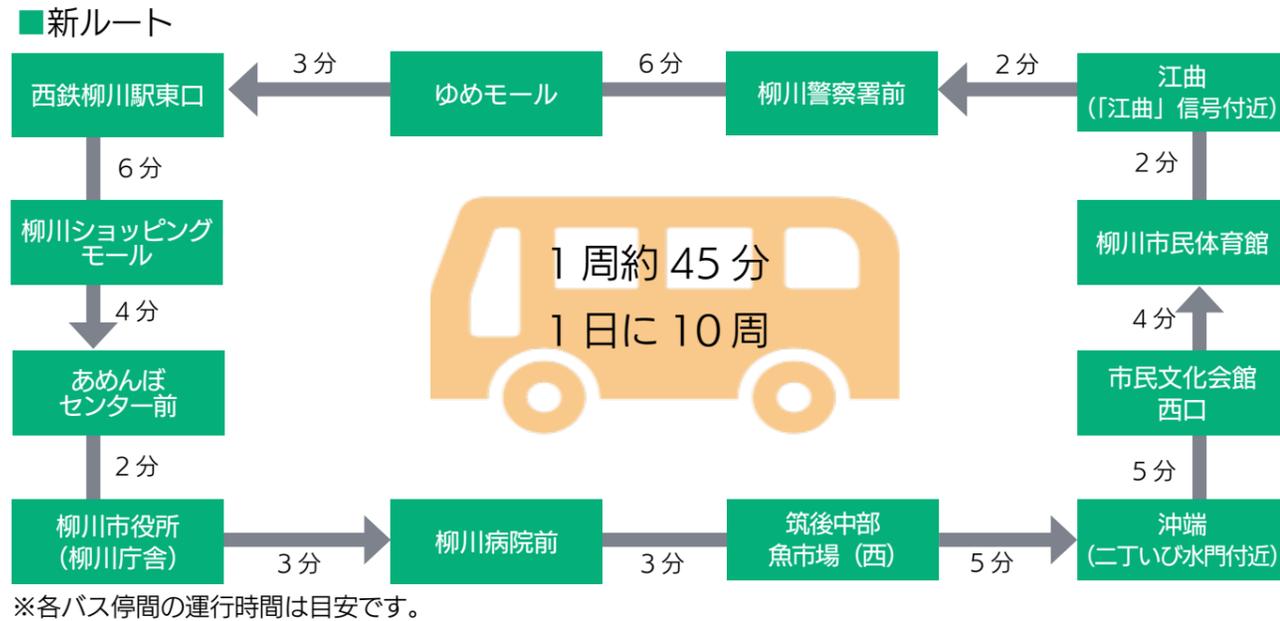


## 変更点 1 コミバスの新路線「市街地線」の運行内容

新路線「市街地線」は、西鉄柳川駅東口や沖端など主に市街地を巡る循環ルートで、1周約45分。午前9時に西鉄柳川駅東口を出発し、1日に10周します。

時刻表など詳しくは、市役所各庁舎やコミバス車内、市公式サイトで確認できます。



**マイカーの普及で公共交通の利用者は減少**

人口減少やマイカーの普及によって全国的に利用者が減少している路線バス。地域によっては経営難で廃止される路線バスが出ています。市は、市内を走る路線バスを維持するために、西鉄バスの沖新線と堀川バスの瀬高柳川線に対して赤字補填をしています。また、路線バスが運行していない地域にはコミュニティバス（以下「コミバス」）を運行して、公共交通を維持しています。

**10月から新しい路線を運行 既存路線も一部変更**

「警察署前」や「柳川病院前」などを通る西鉄バスの循環

西鉄バス市内循環線の廃止に伴い、コミバスが新たに市街地を走ります

# 10月からコミュニティバスの運行を変更

市内全域を走るコミュニティバスは、10月1日から新しい路線の追加と、既存の路線の一部を変更し、市民の皆さんにとってより便利で、利用しやすい運行をします。

【問】市企画課企画係（☎77・8423）



このバス停が目印です



## バスの無料乗車

市は、西鉄バスと堀川バスと一緒に、9月20日のバスの日に合わせて、バスの無料乗車を実施します。バス車内でアンケートに回答すると、無料で乗車できます。

●開催日 9月20日（月・祝）、21日（火）

●実施路線 沖新線（西鉄バス）、瀬高柳川線（堀川バス）、コミュニティバス

※西鉄バスが運行する佐賀柳川線は実施しません。

※新型コロナウイルスの影響で、中止、延期する場合があります。最新の情報は、市公式サイトやdボタンで確認してください。



## 変更点 2 既存のコミバスの路線を変更

10月1日から、既存のコミバスの路線の一部を変更します。変更点は下表のとおり。利用者の利便性を向上させるため、1年間の利用状況を確認し、利用者がいないバス停は撤去しています。また、蒲池ひがし・にし線、両開ひがし・にし線、昭代線の「温水プール」バス停は「市民文化会館西口」へ名前を変更し、場所を移動します。

変更する路線	主な変更点
蒲池ひがし	「下田町」バス停を廃止
大和みなみ	「改善センター前」、「市民文化会館西口」、「あめんぼセンター前」バス停を追加
大和ひがし	▷「あめんぼセンター前」、「江曲」、「柳川警察署前」バス停を通るようにルート変更 ▷「今古賀（ベスト電器）」バス停を廃止
大和にし	▷「改善センター前」、「市民文化会館西口」バス停を追加
三橋	▷「市民文化会館西口」バス停を追加 ▷「棚町」バス停の場所を移動

環線は、継続的な赤字と新型コロナウイルスの影響による利用者の減少によって、9月30日で廃止されることが決定しました（西鉄バスの沖新線と佐賀柳川線、堀川バスの瀬高柳川線は引き続き運行します）。市内循環線が廃止されると、これまで利用していた人が移動手段を失うため、市は代替交通として10月1日から新しいコミュニティバスの路線「市街地線」を運行します（変更点1）。主に市街地を循環するこの路線は、実証実験として3年間運行。3年間の利用実績を踏まえて、その後の運行を検討します。

また、地域から寄せられた意見などをもとに、既存路線のバス停の位置やルートなどを一

部変更します（変更点2）。

**1回100円 誰でも乗車可能**

コミバスは、1回100円で誰でも乗ることが出来ます。乗車方法は、乗るときに100円を払うだけ。降車予定のバス停を運転手に伝えると、乗り過ぎしの防止になるので便利です。

また、コミバスのルート上であれば、バス停以外でも降りることが出来る「フリー降車サービス」を10月1日から開始します。ただし、交通量が少なく、比較的安全な場所（市が指定）に限ります。フリー降車ができる場所など詳しくは、コミバス車内か市公式サイトで確認してください。